



「安心」して暮らせる「安全」な愛知に向けて

令和 8 年 4 月 28 日

地域安全対策ニュース

NO. 19



愛知県警察本部
生活安全総務課

確認のつ
もりだっ
たのに



その情報、本当に 教えて大丈夫？

事件と関係
ないか確認
をします



過日、県外で警察をかたる犯人にだまされ、勤務先が保有する個人情報を犯人に伝えてしまう事案が発生しています。

被害の流れ

①警察を名乗り、電話等で接触



〇〇警察
ですが

②不安をおおる
「あなたに嫌疑がかかっている」「逮捕状が出ている」



えっ、私が
疑われている、何とか
しなくちゃ

③情報を聞き出す
「あなたが事件と関係ないことを証明する必要がある」



④情報流出
「私は事件とは関係ない、言われたとおりに伝えなきゃ」



警察は、事件と関係ないことを証明するために企業等が保有する情報を電話等で聴取することはありません。

やってはいけない行動

電話、SNSで会社の情報を伝える

上司等に相談せず、
個人情報を伝えてしまう

正しい対応

個人情報の重要性を考慮し、
一人で判断せず、会社（組織）で
対応する

少しでも怪しいと思ったら、電話
を切り、警察に確認する

ニセ警察詐欺の多くは、携帯電話にかかってきます。
犯人と話さない対策のために特殊詐欺対策アプリをダウン
ロードして企業の情報を守りましょう！

詐欺の電話はアプリでブロック！
警察庁推奨特殊詐欺対策アプリ

※警察庁推奨特殊詐欺対策アプリは無料で利用できますが、
ダウンロード及び利用時にはデータ通信料がかかります



警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページへ

